参考資料2 計画の指標

参え			I			
	項目			現状	目標(22年度)	備考
1 望ましい食習慣や知識の習得を通じた人づくり						
1	児童生徒の肥満傾向の割合	小学校(5年生)	H18	10.5%		H18 学校保健統計調査(文部科学
		中学校(2年生)		12.1%	1191.9	省)
2 児童生徒の朝食	児童生徒の朝食の欠食率	小学校(5年生)	H16	2.6%	0%	H16 児童生徒の食生活実態調査
		中学校(2年生)		3.3%	0%	
3	幼稚園における食育教室の実施園数(累計)		H18	30		H18年度からの事業実施類計数
4	栄養教諭・学校栄養職員による食に関する指導を行っている学校の割合 食に関する年間指導計画を作成している学校の割合		H17 -	90.2%	100%	H17 学校給食実態調査
		中学校		80.0%	100%	
5		小学校		63.4%		
6		中学校 学校の割合 (再掲)		50.0% 83.1%	100%	
						P17 学校公舎における地理産働の
7	学校給食における地場産物を活用する割合(食材数ベース)(再掲)		H17	26.9%	30%以上	H17 学校給食における地場産物の 活用状況調査(文部科学省)
8	保育計画と連動した「食育の計画」を策定している保育所の割合		H16	60.7%	100%	H16 保育所における食育に関する 調査
2	2 さぬきの恵みと食文化を生かした地域づくり					
	健康づくり協力店の数	(再掲)	H18	251	300	H19.1.31現在 登録店舗数
10	香川県むらの技能伝承士登録者数(食生)	舌分野)	H18	41	50	H18.4. 3現在 登録者数
11	かがわ地産地消協力店数		H18	141	150	H19.1.31現在 登録店舗数
12	地域資源を活用した女性起業数		H18	80	90	H19.3現在 起業数
3	生産者と消費者との交流を通じた食育の推進					
13	グリーン・ツーリズム関連施設数		H18	91	98	H19.3現在 施設数
14	地域と連携した体験活動を行っている小り	学校の割合 (再掲)	H17	83.1%	100%	H17 学校給食実態調査
15	学校給食における地場産物を活用する割合(食材数ベース)(再掲)		H17	26.9%	30%以上	H17 学校給食における地場産物の 活用状況調査 (文部科学省)
16	喫食者への食育を実施する給食施設の割合 (再掲)			61.0%	100%	H18.7 特定給食施設等栄養管理報告
4	推進体制づくりと普及・啓発					
	食育推進計画策定済市町数			0	※全市町	H19.1現在 計画策定済市町数
	食の安全普及啓発事業における講習会受講者数(年間)			898	1,000	H17 消費者に対する食の安全普及
			H17			啓発事業
19			H18	45		H18 食品衛生月間事業 H17 食品表示の信頼確保対策強化
20	食品表示ウオッチャーによる生鮮食品の表示が不適正であった店舗の割合		H17	14%	0%	事業
21	男性の朝食の欠食率	20歳代	↓	23.3%	15%以下	
		30歳代	<u> </u>	9.5%	現状値以下	
22	20歳代女性のやせの者の割合(BMI 18			20.7%	15%以下	
23	肥満者の割合	20~60歳代男性	H16	32.0%		旧16 県民健康・栄養調査
24	内臓脂肪型肥満の割合	40~60歳代女性	1	26.4%	20%以下	
		20歳以上男性	}	60.5%	減少	
25	健康づくり協力店の数	20歳以上女性 (再掲)	Ц10	22.9%	減少	H19. 1. 31現在 登録店舗数
	関係 プマリ 励力		H18	251 61.0%		給食施設実施状況報告
	20 味食日・00 大阪内で、大阪内で、大阪内で、大阪内で、大阪内で、大阪内で、大阪内で、大阪内で、					
	火口1年年初ツル大村	保健所	Ы10	3	.×. ∧	H19. 3現在 設置ネットワーク数
27	食育ネットワークの設置数	市町	H18 H18	1		H19.3現在 設置ネットワーク数 H19.3現在 設置ネットワーク数
28	食生活改善推進員(ヘルスメイト)の数	, p.w.j	H18	4,380		H18.7.31現在 登録者数
	ヘルスサポーターの数		H17	8,530	•	H18. 3. 31現在 講習会修了者数
	3・3・30運動を知っている人の割合			33%	50%以上	with MIN 1 H M
	栄養バランスのとれたお弁当や惣菜が揃うことを望む人の割合		†	58%	70%以上	
	主食、主菜、副菜を揃えて食べるように男性			62.5%	80%以上	
32	する人の割合	女性	† ~	69.5%	80%以上	U.O. IE DAME W. A. Prop. 1.
33	うどんを食べるときに副食を添える人の割合		H16	51.9%	70%以上	H16 県民健康・栄養調査
34	健康や食生活をよりよくすることを普段			66.6%	80%以上	
	から意識している人の割合	女性		80.9%	現状値以上	
35	1日に1回以上、家族といっしょに食事	をする人の割合		平均80.2%	すべての年代で80%以上	
36	食育推進プログラムの開発実証数(累計))	H18	13	30	H17年度からの事業実施類計数
.×.cп.						

※印の目標数値は、平成19年度です。